


銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎

8月の銅の概況及び9月の見通し(2)

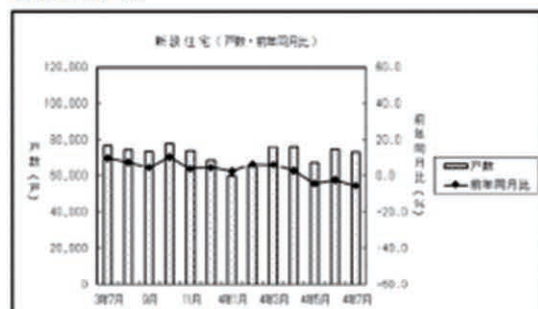


予想レンジ

LMEセツル	7,500-8,500ドル	●
建値	99万円-127万円	●
為替	135円~145円	●

(1か月間TTM) 円安

新設住宅戸数



出典 国土交通省統計

貿易関連指標

財務省の貿易統計によると、2022年7月の日本からの銅スクラップ輸出量は2万6,548トンだった。前月は、8か月ぶりの3万トンを超えたが、再び2万トン台に戻した。しかし、前年同月比11.4%増加し、13ヶ月ぶりに前年同月実績を上回った。

銅スクラップの主要な輸出先全てにおいて、昨年より輸出量を大きく減らしている。例えば、マレーシアや香港向けが5割減、タイや韓国向けが3割減、台湾向けに至っては7割減である。

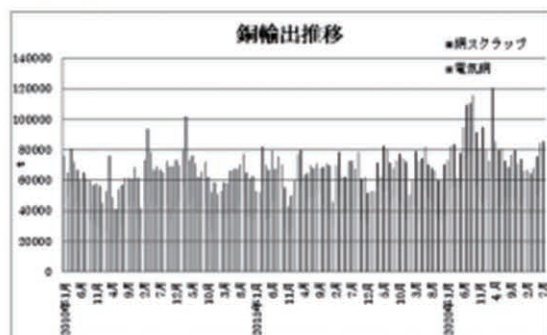
しかし、そうした中、日本からの銅スクラップの最大輸出先である中国向けだけは、ほぼ昨年並みの数パーセントの微減に留まっている。

輸出

電気銅は、+21.5%の5万9,241 t。
スクラップは、+11.4%の2万6,548 t。

輸出	4月	5月	6月
電気銅	3万9989 t	5万451 t	5万3375 t
前年比	+3%	+17%	+25.2%
スクラップ	2万7970 t	2万5396 t	3万1021 t
前年比	-39%	-29.8%	-19.2%

輸出推移



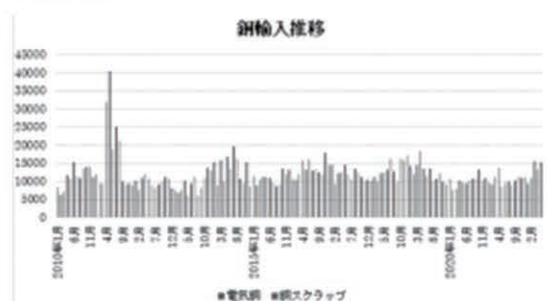
出典 財務省 貿易統計

輸入

電気銅は、+253.8%の895 t。
スクラップは、+19.1%の1万1,686 t。

輸入	5月	6月	7月
電気銅	709 t	708 t	897 t
前年比	+739%	+43%	+253.8%
スクラップ	1万4486 t	1万3441 t	1万1686 t
前年比	+30.2%	+51.1%	+19.1%

輸入推移

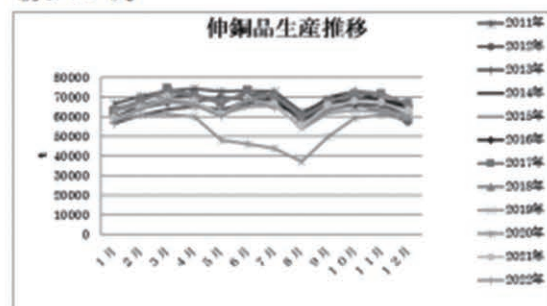


出典 財務省 貿易統計

前月の国内指標

【伸銅品生産】

7月伸銅品生産量は6万4,030トン、前年同月比2.9%減少した。7か月連続のマイナスとなった。それでも引き続きマイナス幅が小さく、昨年並みの生産量を継続している。



出典 日本伸銅協会

(次号へつづく)

